

春の叙勲・褒章

春の褒章、春の叙勲が発表され、次の4人が受章されました。

昭和41年1月、海上郵便局に勤務して以来37年余の間、郵政事務職員として責任感と情熱を持って職務に精励されました。また、関係団体の要職を務めると、その豊富な知識と指導力で地域に根ざした郵便局づくりを推進するなど、郵政事業の発展と活性化に尽力されました。



瑞宝双光章

(郵政事業功労)

石毛恒男さん
70歳(後草)

昭和24年3月、銚子市立若宮小学校に奉職して以来、小中学校に36年、教育行政に6年間の計42年にわたり学校教育の振興と発展に情熱を傾注されました。また、平成4年10月から平成6年8月まで銚子市教育委員会教育長として、広く教育の振興に貢献されました。



瑞宝双光章

(教育功労)

安藤義雄さん
76歳(二)

昭和25年10月、国勢調査員として統計調査に従事してから現在に至るまで、各種統計調査に従事されています。また、年々調査が困難となる中、その誠実な人格と情熱から統計調査がいかに重要であることを説明し、調査への協力を求めるなど、統計思想の普及に貢献されました。



藍綬褒章

伊藤浩仁さん
76歳(口)

昭和26年4月に滝郷村立滝郷中学校に奉職して以来、県内小中学校や県教育機関に勤務され、42年にわたり学校教育と教育行政の発展に情熱を傾けられました。また、地域における家庭と学校の連携のあり方にも積極的に取り組むなど、教育環境の整備に尽力されました。



瑞宝双光章

(教育功労)

八木忠雄さん
74歳(ハ)

好記録が続出

第2回旭市民陸上競技大会

陸上競技の振興と健康増進を図るため、第2回旭市民陸上大会が5月12日、千葉県総合スポーツセンター東総運動場陸上競技場で開かれました。3部門12種目に小学生から一般まで330人が出場し、日ごろの練習成果を披露。天候にも恵まれ、すばらしい記録が続出しました。なお、今回の記録がこの大会の大会記録となります。

